



# 北村 あや子 区政ニュース

## 荒川区がん検診有料化はいまいちど考え直して

来年度からがん検診の民間委託と有料化が予定されています。予算特別委員会で質疑しました。

荒川区が、がん検診有料化の検討を始めたころ、現在の状況はかなり異なってきていると思います。いまは物価高で、多くの区民の生活が厳しくなっています。そういう状況の中での有料化では、収入格差が健康格差につながりかねません。がん検診の有料化については、考え直すよう改めて要望しました。

↓がん検診負担額一覧(2026年4月から)↓

がん種名	検診名	自己負担額
肺がん	X線検査	400円
	喀痰検査	300円
胃がん	X線検査	1,000円
	内視鏡検査 ※ (胃がん内視鏡は現在も有料)	1,000円
大腸がん	便潜血検査	300円
乳がん	X線検査 ※	800円
子宮頸がん	頸部細胞診 ※	600円

検診名に※がついているものは2年に1回の受診

### 4月から肺がん、乳がん検診は民間医療機関で

現在のところ、区内で肺がん検診を行う予定の医療機関は39か所、乳がん検診は4か所とのこと。マンモグラフィー(乳房専用のレントゲン撮影検査)のある医療機関が区内には少ないようです。



地元の医療機関でがん検診が受けられるようになるのは良いと思います。しかし、設備が整わず受けてくれる医療機関が少ないのであれば、増やす努力が必要ではないでしょうか。医療機関は診療報酬改悪で経営が厳しく

なっています。機材購入の助成を行うなどして、医療機関への支援も必要ではないかと要望しました。

なっています。機材購入の助成を行うなどして、医療機関への支援も必要ではないかと要望しました。

### 来年度アピランスケアは拡充!

2019年に私が本会議一般質問で取り上げ、実現したアピランスケア、がん治療におけるウィッグ等購入・レンタル費の助成。来年度から拡充されることがわかりました。



これまで3万円を上限にウィッグ(かつら)や胸部補正ぐ、弾性着衣の購入補助がされました。来年度からはウィッグは上限を8万円に引き上げるそうです(それ以外は3万円上限のまま)。

また、対象者をがん以外の疾患にも広げ、助成対象品にエピテーゼ(人工ボディパーツ)や医療用ぼうしも含めるとのことです。詳細は今後、区のホームページや区報などでお知らせされる予定です。分かり次第区政ニュースでも取り上げたいと思います。

患者さんの要望から、金額、対象ともに改善されました。声をうかがい、議会で発信し続けてよかったです。二人に一人ががんになる現状ですが、医学・薬学がすすみ、早期発見早期治療で、治る病気にもなっています。



がんに関わること、健康のこと、引き続きご意見ご要望をお寄せください。

**【問合せ】がん検診、ウィッグや胸部補整具等の購入等費用助成 保健予防課成人健診係**  
TEL:03-3802-3111(内線:416)

### アピランスケアとは

医学的・整容的・心理社会的支援を用いて、外見の変化に起因するがん患者の苦痛を軽減するケア



# 「子ども・子育て支援」財源は医療保険から徴収！

自民党政府は児童手当増額や、誰でも通園制度などの子育て支援・少子化対策(「こども未来戦略」の加速化プラン)のために、国民健康保険、後期高齢、被用者保険などの医療保険に「子ども・子育て支援金」の上乗せ徴収を導入しました。今年4月から始まる新しい制度です。2028年度で月額450円(2026年度は250円)と試算されています。いま区議会で議論されている国保料、後期高齢者保険料にも影響があります。

「歳出改革などで社会保険料の負担を減らすので、実質的に負担は増えない」としていますが、実際は高齢者の医療・介護の3割負担導入や高額療養費の見

直しで、社会保障削減とともに負担の増加が待っています。

子育て支援は必要ですが、国庫負担を減らし、医療保険に財源を求めるのはやはりおかしいと思います。国の負担のあり方、税の使い方が問われます。

後手に回っている少子化対策に国の本気の対策が必要です。ジェンダー平等、賃金差別をなくす、正規労働への転換と最低賃金上げこそ責任をもって行ってほしい。



## 今年の夏(6~9月)も上水道基本料金が0円に



当初、2025年だけの臨時的な措置としていましたが、昨年夏に引き続き、

今年も上水道基本料金が4か月間無償となります。

昨年の無償化には都民7万人から「物価高のなか、家計や生活費の負担が減って助かった」などの声が上がりました。都議会でも継続を求める議論がされて、来年度の予算に組み込まれました。日本共産党都議団は基本料金無償化の継続と使用量の10%値下げを提案してきました。

無料化されるのは6~9月の上水道の「基本料金」のみ

で、一般的な20ミリア庭用給水管の世帯では月1,170円×1.1×4か月=5,148円が無償になります。ただし、「従量料金」と下水道分は通常どおりです。引き続き暮らしに支援をもとめます。

**東京の水道** 明治31年(1898年)に近代水道として淀橋浄水場から通水を開始し、令和5年(2023年)12月に125周年を迎えました。通水開始以来、東京都水道局は高品質な水道水を常に安定して供給するため、水源の確保や施設の整備拡充などの施策を推進してきました。その結果、今日では、世界でも有数の規模となる水道事業に発展しています。(東京都水道局HPより)

## 街の声



\*アメリカとイスラエルがイランを先制攻撃、女子小学校が攻撃されて児童や教員が殺されたと報道があった。テレビで攻撃の様子が流れるが、見ていられない。戦争は嫌だ。高市首相はアメリカに攻撃をしないよう言うべきだ。→アメリカとイスラエルの国連憲章違反、国際法違反は明らかです。私も戦争はだめと、荒川から発信を続けていきます。高市首相の対応は一国の首相として「情けない」としか言いようがありませんね。

\*税務署へ申告に行ったら相談はLINEで予約を取るように言われた。当日言っても空きがあれば受けてくれるようだが、その日はだめだった。相談スペースは椅子があるわけではなく、立ったまま。椅子が欲しい。→日本共産党国会議員秘書にも状況を伝え、要望しました。



日時: **3月27日(金)** 日にちを変更しました 18:30~20:00

会場: **北村あや子事務所**

荒川区西尾久2-4-8 1階

TEL&FAX:03-3894-6668 要予約



職場のトラブル、相続や終活のこと...一人で悩まずお気軽に相談を。弁護士と北村が伺います。